

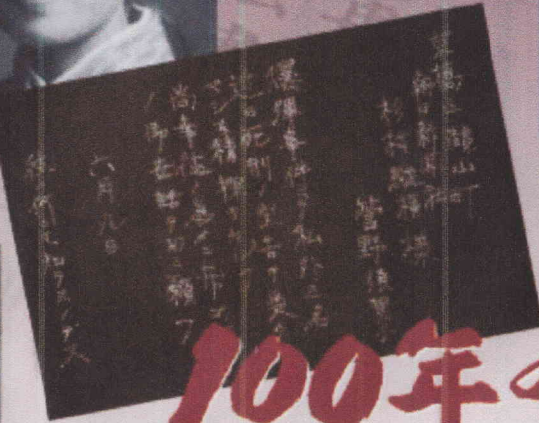
上映決定!

大逆事件とはなんだったのか

国家と司法、国家と人権、国家と私たち…
それは100年経った今も重い問いとして
私たちの胸に湧し続けている



獄中から密かに託された針文字の手紙。
その送り主は、大逆事件に連座したただ一人の女性、管野須賀子である。
100年前に書かれた手紙は何を物語るのか。



こだま 100年の針 大逆事件は生きている

脚本：藤原 智子 演出：田中 啓

2015. 9.5 Sat. ① 13:00 ~ (開場 12:30) ② 16:30 ~ (開場 16:00)

※ 時間のお間違えがないよう
お気をつけください

①②とも 上映後、制作者・千原卓司氏のトークセッションあり!

会場：矯風会館 1F ホール (地図・住所はウラ面に記載)

チケット：前売り 800 円 (定員がございます。お求め方法はウラへ) 当日 1,000 円

主催：公益財団法人日本キリスト教婦人矯風会
日本聖公会 東京教区人権委員会

針文字書簡写真：杉村家蔵、我孫子市教育委員会提供